

# 定例会見(平成26年6月4日)

---

議事次第 ○定例会見 代表取締役社長 菅原 秀夫

- 会見内容
1. 大規模更新事業の進め方
  2. 平成26事業年度事業計画の概要
    - [1] 渋谷入口の新設
    - [2] 建設・改築事業の進捗状況
  3. 安心・安全への取組み
    - [1] 点検・補修の取組み状況
    - [2] 埼玉大宮線与野出口付近の安全対策
  4. 環境への取組み
  5. 技術コンサルティング事業の受注状況等
  6. 調査・設計業務の契約手続きの見直し
  7. 首都高速道路の技術に関する平成25年度の受賞
  8. 高速道路料金の変更
  9. 最近の通行台数状況

○質疑応答

# 1. 大規模更新事業の進め方

---

平成26年5月28日に、高速道路の老朽化に対応した迅速かつ計画的な更新事業を行うため、道路法等の一部が改正された。

上記、改正を受け、道路構造物の損傷状況に鑑み、早急に更新事業に着手するため、事業実施のための手続き(事業の内容や料金徴収期間の変更等)を進める。

＜事業実施のための手続き＞

- 本来道路管理者(地方公共団体)に対する事業許可同意の申請・同意
- 高速道路機構との協定の締結
- 国土交通大臣に対して事業許可の申請・許可

特に、重大な損傷が多数発生しており、構造上、維持管理上の課題がある、高速1号羽田線(東品川棧橋・鮫洲埋立部)については、今年度、都市計画手続きを行い、早期の工事発注手続き着手を目指す。

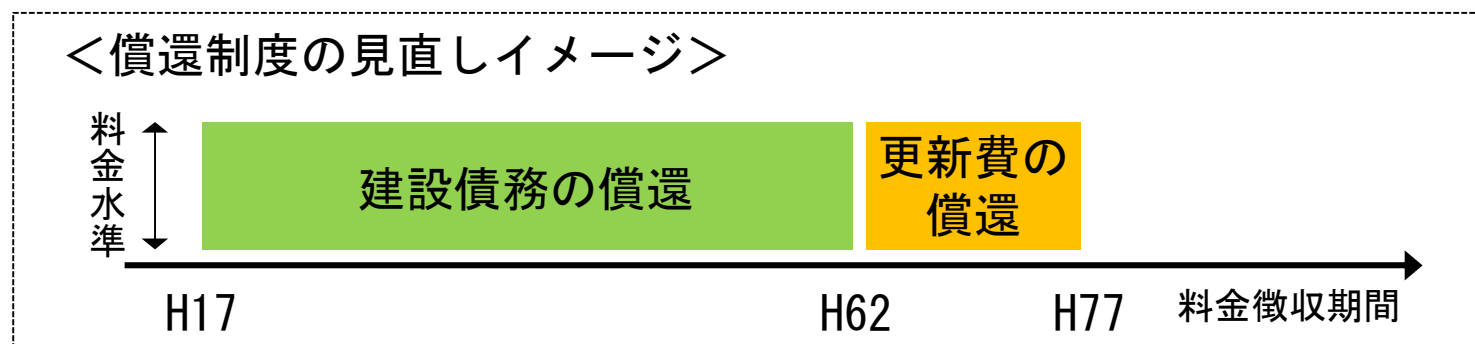
## 【参考1】

### 道路法等の一部改正について 5月28日

#### ① 高速道路の老朽化に対応した迅速かつ計画的な更新事業を行うための法改正

- ・高速道路機構と高速道路会社間の協定と、高速道路機構の業務実施計画に、更新事業に関する事項を明記【高速道路機構法】
- ・更新財源を確保するため、15年間を上限とした料金徴収年限の延長  
(平成62年→平成77年)

#### 【道路整備特別措置法】



#### ② 道路上部空間を活用した都市再生事業と高速道路維持更新事業との連携を図るための法改正

- ・立体道路制度の既存高速道路への適用拡大【道路法】

## 【参考2】

### 首都高速道路における更新計画（概略） 平成25年12月25日公表

平成25年1月15日の「首都高速道路構造物の大規模更新のあり方に関する調査研究委員会」より提言を受け、首都高速道路における更新計画（大規模更新、大規模修繕）について検討に着手

全線の構造上、維持管理上の問題や損傷状況等を改めて精査し、特に重大な損傷が発見されており、大規模更新もしくは大規模修繕を実施しなければ通行止めなどの可能性が高い箇所を、更新計画（概略）として検討

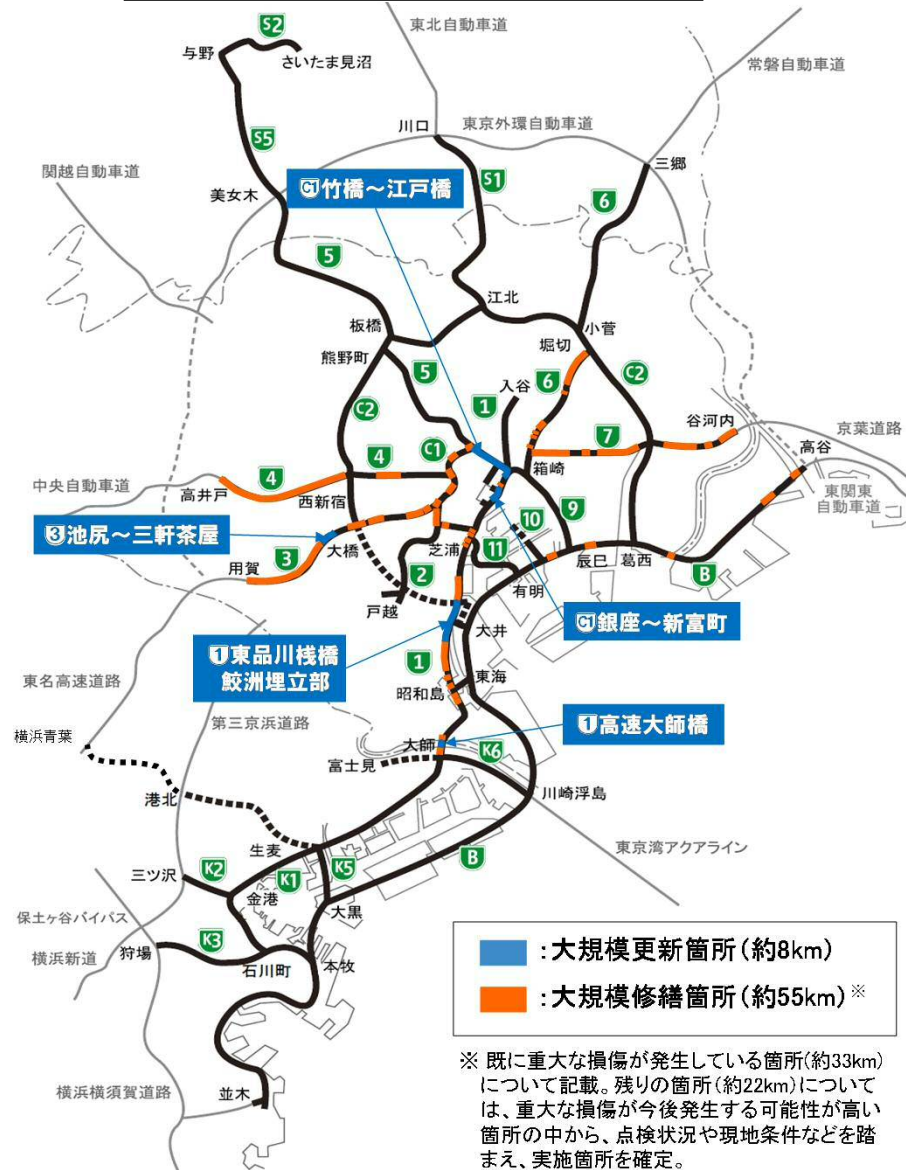
#### ○首都高速道路の更新計画（概略）

区分	路線名	区間	延長	概算事業費
大規模更新 <sup>※1</sup>	1号羽田線	東品川栈橋・鮫洲埋立部	約8km	約3,800億円
		高速大師橋		
	3号渋谷線	池尻～三軒茶屋		
	都心環状線	竹橋～江戸橋		
銀座～新富町				
大規模修繕 <sup>※2</sup>	3号渋谷線（南青山付近）、4号新宿線（幡ヶ谷付近）等		約55km	約2,500億円
計				約6,300億円

※1 橋梁の架け替え、床版の取替え等

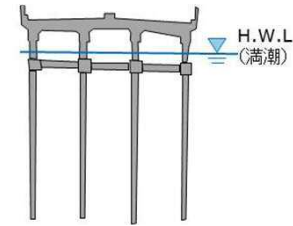
※2 構造物全体の大規模な補修

## 大規模更新・大規模修繕の実施箇所



## 東品川栈橋・鮫洲埋立部の損傷等の状況

【東品川栈橋 (昭和38年供用)】



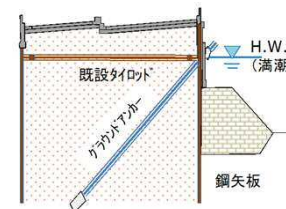
橋桁と海面との空間が狭隘



激しい腐食環境により損傷した構造



【鮫洲埋立部 (昭和38年供用)】



路面の陥没



## 2. 平成26事業年度事業計画の概要

---

### ◆平成26年度より渋谷入口(仮称)の新設に着手

- 高速3渋谷線(下り:郊外方向)及び中央環状線へのアクセス性が向上
- 池尻入口利用交通の転換・分散による交通の整流化に寄与
- 渋谷駅周辺街路の交通負荷の軽減に寄与

### ◆ネットワーク整備・ボトルネック対策を着実に推進

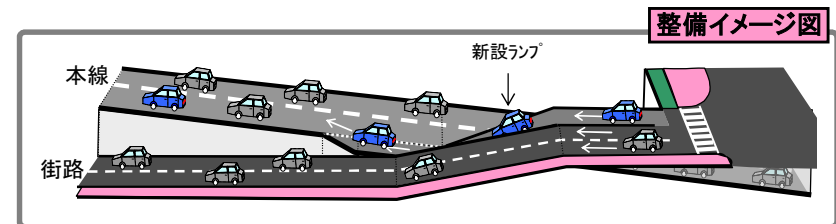
- 平成26年度内に中央環状線の全線開通及び機能向上を予定:**「中央環状品川線」**及び**「王子南出入口」**
- **「横浜環状北線」**及び**「横浜環状北西線」**、**「晴海線」**のネットワーク整備を推進
- 中央環状線の機能をさらに有効に発揮させるため、車線拡幅等のボトルネック対策を重点的に実施  
(板橋熊野町JCT間・堀切小菅JCT間の改良、小松川JCTの新設)

# [1] 渋谷入口【3号渋谷線（下り）】の新設

3号渋谷線の郊外（東名高速）方向の入口は池尻入口のみとなっており、交通が集中しやすい状況にある。

渋谷入口の新設事業は、都心や渋谷駅周辺から中央環状線及び郊外方向へのアクセス性の向上、池尻入口利用交通の転換・分散による交通の整流化ならびに周辺街路の交通混雑の緩和等を図るため、渋谷駅東口付近に郊外方向の入口を設置するものである。今年度、都市計画変更手続きを行う予定で、完成は平成30年度、事業費は約50億円を見込んでいる。

- 平成25年12月20日 本来道路管理者（東京都知事）の変更許可同意
- 平成26年 3月14日 高速道路機構との協定変更締結、国土交通大臣からの変更許可
- 平成26年 3月31日 工事開始公告
- 平成26年 5月30日 都市計画変更素案説明会

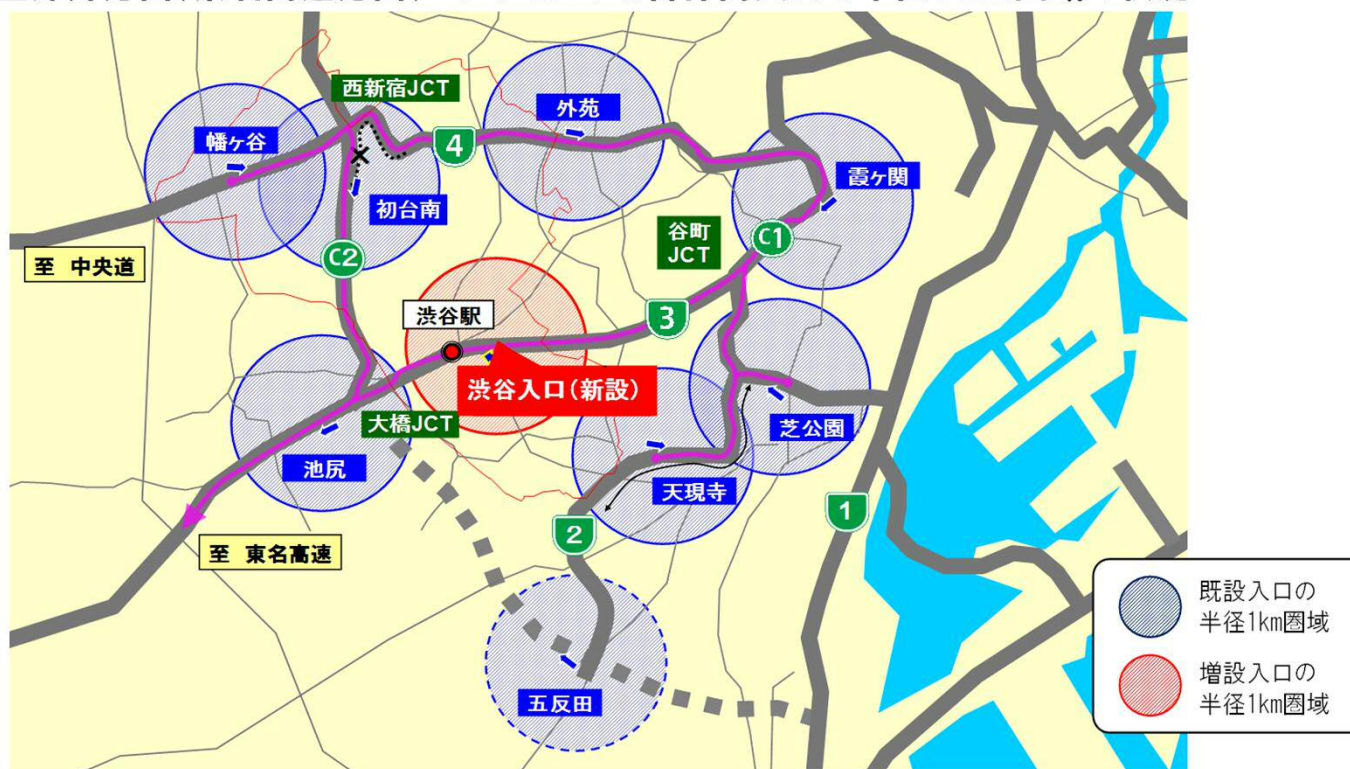


## 【郊外方向へのアクセス向上・街路の交通負荷軽減】

渋谷入口の整備により、都心や渋谷駅周辺から郊外方面(東名方面)へ行く場合の首都高入口へのアクセス性が向上。

また、これまで六本木通りを使って池尻入口を利用していた交通も高速に転換することから、渋谷駅周辺の交差点を中心とした街路の負荷の軽減に寄与。

■郊外方面(東名高速方面)へアクセスする首都高入口の半径1km圏域の状況





## 【拠点間のアクセス向上・所要時間短縮】

中央環状品川線が平成26年度に開通。渋谷入口の整備により、中央環状線を利用して、例えば、渋谷駅から羽田空港への所要時間の短縮が期待され、利便性の向上に寄与。



※現在の所要時間データは平成24年6月の18時台の観測値

## [2] 建設・改築事業の進捗状況

### (1) 中央環状品川線 平成26年度開通に向けて

～中央環状線が全線開通し、首都圏3環状道路のうち最初のリングが完成します～

- 大橋連結路の本線接続工、五反田出入口部の躯体構築工を実施中。
- 本線シールドの内装工、施設工等、大井JCTの橋面工を実施中。
- 換気所内の施設工を実施中。



写真① 大橋連結路（接続工）

写真② 五反田入口（躯体工）

写真③ 本線シールド内（施設工）

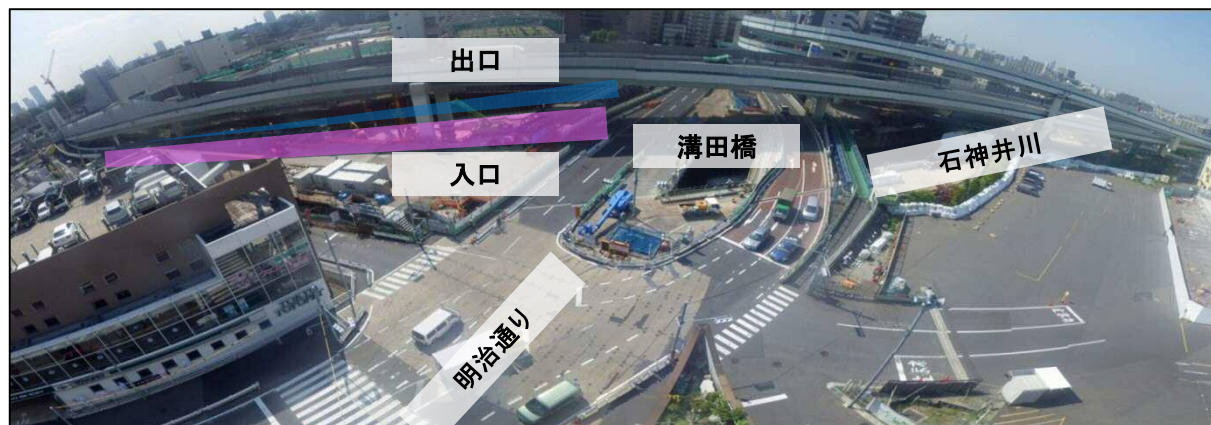
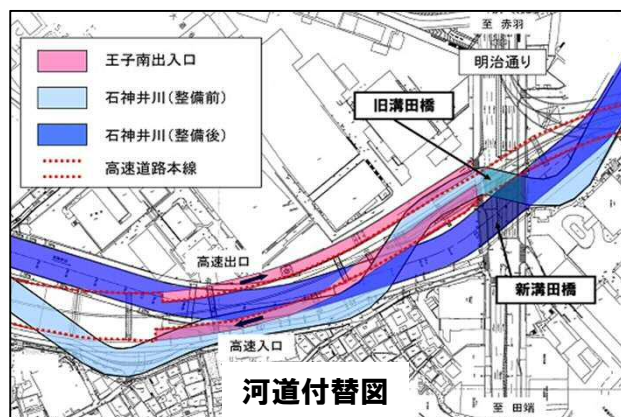
写真④ 大井北換気所（施設工）

## (2) 王子南出入口 平成26年度開通に向けて

～東名・中央道、大宮方面への移動が便利になります。品川線の開通でさらに便利に！～

○ 入口部上部桁架設工を完了(4月29日)。橋台構築工等を実施中。

- 平成14年12月に中央環状王子線本線が開通し、開通後も石神井川付替工事を継続。
- 平成25年9月に最終河道に付替完了後、王子南出入口工事に本格着工。



写真① 全景



位置図



写真② 橋台構築工



写真③ 入口部上部桁架設工(完了)

### (3) 横浜環状北線・北西線 工事進捗状況

○ 北線：本線シールドトンネル(延長5.5km)掘進完了

※マスコミ向け現場公開を6月6日(金)に開催

高架区間において上部桁架設工等を実施中

○ 北西線：港北JCTの基礎工事及び横浜青葉IC・JCTの基盤整備工事を平成26年度夏～秋頃着手予定



写真③ シールド到達状況



写真① 横浜青葉IC・JCT  
(北西線取付部)



写真② 鶴見川並行部  
(上部桁架設工)



写真④ 生麦JCT  
(上部桁架設工)

### 3. 安心・安全への取り組み

---

#### [1] 点検・補修の取り組み状況

##### (1) 平成25年度は目標以上の補修・補強を達成

進行管理体制の強化や補修班の増強により、目標以上の補修・補強を達成

●年間の目標55,000件/年に対し、約64,000件の補修・補強を実施

- ・平成24年度末時点の累積未補修損傷約106,000件は、平成28年度末までの解消に向けて、約39,000件を削減。
- ・平成25年度新規発見損傷に対しては、約25,000件の補修・補強を実施。その他の損傷は発見から5年以内に補修・補強を計画的に実施予定。

##### (2) 道路附属物の一斉点検を実施し安全性を再確認

平成24年12月2日の笹子トンネル天井板落下事故を受け、トンネル内の附属物の点検に引き続き、平成25年4月から1年間でトンネル以外(明かり部)の附属物の一斉点検を実施。

- 遮音壁(150km)、裏面吸音板(21km)等の附属物に対して、予定時期を前倒して実施。
- ボルトの欠落、浮き等の内、速やかに対応すべき損傷は全て対応済。その他の損傷は発見から5年以内に補修・補強を計画的に実施予定。

### (3) 点検員に技能確認による中間審査を義務付け

現行制度(講習会及び試験)に加え、技能確認に基づく中間審査を義務付け、点検技術の維持を図る。

- 現行制度では、座学による講習会及び筆記試験合格者に資格認定証を発行しており、有効期間は3年間。
- 平成26年度より、資格認定後2年目(中間年)に屋内・屋外施設を用いた技能確認等に基づく中間審査を義務化、約400名を対象に実施予定。



「構造物点検技術訓練室」での技能確認事例

---

---

## (4) 産学連携共同研究により維持管理技術を開発・高度化

道路構造物の高齢化に伴い増大する損傷や劣化に対し、早期の発見、確実な監視を行うための維持管理技術について、大学などの研究機関と、産学連携による共同研究を実施。

●都市基盤施設の再生工学 首都高における点検・診断技術の開発・高度化  
(平成26～28年度)

- ・構造物に経年によって生じる劣化を対象とした、的確な点検・診断技術の開発
- ・研究体制

東京都市大学(三木 千壽 教授)、首都高速道路株式会社、  
首都高技術株式会社、一般財団法人首都高速技術センター

●社会連携講座 情報技術によるインフラ高度化(平成26～30年度)

- ・画像判断技術を活用した損傷判断支援技術の開発
- ・研究体制

東京大学、首都高速道路株式会社、他インフラ企業

## [2] 埼玉大宮線（下り）与野出口付近の安全対策

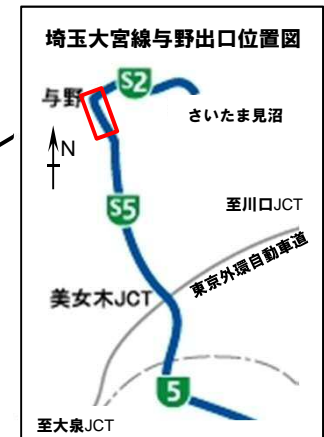
### ■事故の状況

近年、首都高速道路では交通集中による渋滞が増加傾向にあり、追突事故の増加に伴い事故件数が増加している。  
（平成25年度11,541件/年 昨年度比+262件）

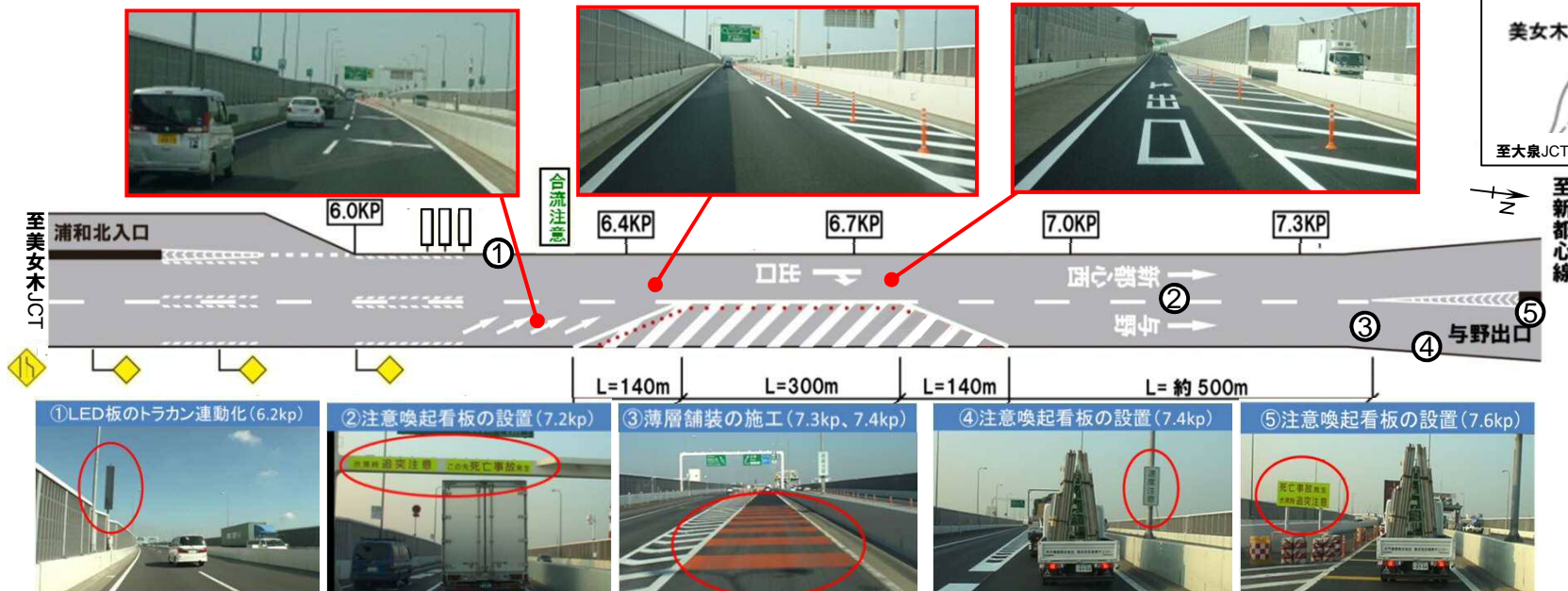
平成25年度、埼玉大宮線（下り）与野出口付近では、速いスピードで出口滞留車両へ追突する重大事故が3件  
（内2件は死亡事故）発生している。

### ◎埼玉大宮線（下り）与野出口付近の安全対策

- ・渋滞末尾での重大事故削減のため平成25年度内に注意喚起看板や薄層舗装等の安全対策を実施。
- ・さらに、埼玉県警と協働し「車線運用の改良（一車線化）」による速度抑制対策を5月8日から運用中。一車線化の結果、1割～2割程度の速度低下を確認している。



埼玉大宮線与野出口付近安全対策概要図 (Summary diagram of safety measures near the exit area on the Saitama Expressway)





## 4. 環境への取組み

### 平成26年度 首都高の環境イベント予定

	時期	イベント	場所	内容	マスコミ各社 へのご案内
おおはし 里の杜	6月3日	大橋換気所屋上自然再生緑地「おおはし里の杜」(以下「おおはし里の杜」)・田植え体験	大橋ジャンクション	地域の小学生による田植え体験	○
	7月15日	おおはし里の杜・自然観察会	大橋ジャンクション	地域の小学生による自然観察会	
	9月26日	おおはし里の杜・稲刈り体験	大橋ジャンクション	地域の小学生による稲刈り体験	○
	10月21日	おおはし里の杜・脱穀体験	大橋ジャンクション	地域の小学生による脱穀体験	
見沼たんぼ	7～10月	見沼たんぼ首都高ビオトープ・学生実習	見沼たんぼ首都高ビオトープ	専門学校生、大学生による水生植物の移植等	
	10月	見沼たんぼ首都高ビオトープ・自然観察会	見沼たんぼ首都高ビオトープ	地域の幼稚園児による自然観察会	
イベント 出展	6月7・8日	エコライフ・フェア2014	代々木公園	【イベント出展】 首都高の環境への取組みを紹介	
	8月9・10日	首都高環境フェア2014	メガウエブ	【首都高主催のイベント】 首都高の環境への取組みを紹介	○
	12月11 ～13日	エコプロダクツ2014	東京ビッグサイト	【イベント出展】 首都高の環境への取組みを紹介	○

※時期は、天候等により変更することがあります。

## ～ おおはし里の杜・稲作体験（平成25年度）～



田植え



稲刈り



集合写真

## ～ 環境イベント（平成25年度）～



エコライフ・フェア



首都高環境フェア



エコプロダクツ

## 5. 技術コンサルティング事業の受注状況等

(国内におけるトピックス)

### ◆ 平成26年度 新規受注状況 (現時点)

- 国・地方公共団体等の橋梁点検、工事調整支援業務等を9件新規受注。〔H25年度受注実績:34件〕
- 他に建物耐震診断業務として1件を新規受注。〔H25年度受注実績:12件〕

#### 【新規受注状況】

件名	発注者	契約者
工事調整支援業務(建築)(26二-品川線)他2件	東京都建設局	首都高速道路(株)
H26品川・代々木管内橋梁点検業務	東京国道事務所	首都高技術(株)
浦安市道第8-43号線(舞浜連結路)巡回点検業務委託	浦安市	
橋梁健全度調査等委託	中央区	
花畑大橋耐震補強等設計業務委託	足立区	
平成26年度ゲートブリッジ橋梁点検委託	東京都港湾局	
平成26年度レインボーブリッジ橋梁点検委託		(一財)首都高速道路技術センター

### ◆ 橋梁の維持管理技術に関する勉強会を開催 (平成25年度)

国・地方公共団体の技術系職員の方々と共に橋梁の維持管理技術に関する勉強会を3回(7月、11月、3月)開催。

3月の勉強会では、1号羽田線のPCゲルバー橋を対象に、ファイバースコープを使用した狭隘部の点検手法、補修現場を見学し、活発な意見交換を実施。



橋梁の維持管理技術に関する勉強会  
(1号羽田線勝島地区)

## (海外におけるトピックス)

### ◆ アセットマネジメントに関するコンサルティング業務を海外民間企業から新規受注 (H26年3月)

発注者：タイ国 ドムアン有料道路株式会社 (DMT)  
業務名：保守管理システム改修に係るアドバイザー業務  
工期：平成26年3月25日から平成27年3月25日まで  
内容：当社が保有する保全情報管理システム (MEMTIS) のノウハウを活用し、DMTの保守管理システム改修方針及び改修内容についてコンサルティングを実施。

[ H25年度受注実績:3件 ]

[ H26年度受注実績:1件 ]

### ◆ 海外からの視察・研修受け入れ (平成25年度)

平成25年度は、38ヶ国から約540名の海外からの要人や技術者の視察・研修の受け入れを実施。

### ◆ 海外省庁と技術協力に関する覚書 (MOU) を締結 (4月23日)

ミャンマー国 建設省と技術協力および情報交換に関する覚書を締結。これまで当社は、海外省庁、公的機関、道路会社、大学等との間でMOUを締結し技術協力を実施している。海外省庁とのMOU締結は、カンボジア公共事業省に次いで当社として2件目。



海外からの視察受け入れ状況(交通管制室)

### ◆ 海外駐在員事務所をタイ (バンコク) に集約

現在、タイ (バンコク) 及びインドネシア (ジャカルタ) に設置している2つの駐在員事務所をバンコクへ統合 (平成26年7月予定) することにより機能を強化し、今後は両国に加え、効率的にミャンマー、カンボジア等の周辺国における業務受注に向けた情報収集活動を積極的に展開する。



ミャンマー国 建設省との覚書締結

# 【参考】

## 平成25年度 国内技術コンサルティング受注実績（受注件数34件）

※建物耐震診断業務を除く

No.	件名	発注者	契約期間	契約者
1~3	工事調整支援業務(建築)(25ニ-品川線) 他 2件	東京都建設局第二建設事務所	H25. 8~H26. 3	首都高速道路(株)
4	平成25年度高速横浜環状北西線シールドトンネル発注支援業務	横浜市道路局	H25. 10~H26. 3	
5	橋梁モニタリングに関するコンサルティング業務	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	H25. 11~H26. 2	
6	職員派遣実務研修委託	福岡北九州高速道路公社	H25. 9~H25. 11	
7	舞浜入路巡回点検業務	浦安市	H25. 4~H26. 3	
8	橋梁健全度調査委託	中央区	H25. 4~H26. 3	
9	水神大橋ニルセア子橋耐震補強詳細設計	東京都財務局	H25. 6~H26. 1	首都高技術(株)
10	浦島橋調査設計委託(詳細)	港区	H25. 7~H25. 10	
11	新芝浦橋調査設計委託(詳細)		H25. 7~H25. 10	
12	多摩動物公園とんぼ橋改修予備設計	東京都建設局東部公園緑地事務所	H25. 7~H25. 11	
13	平成25年度公共事業労務費調査委託	東京都財務局	H25. 8~H26. 3	
14	近鉄京阪HC王子駅前(タワー)新築工事近接施工影響検討	(株)長谷工コーポレーション	H25. 9~H25. 9	
15	公共事業労務費調査(平成25年10月調査)委託	東京都下水道局	H25. 10~H26. 1	
16	平成25年度公共事業労務費調査(10月調査)委託	東京都水道局	H25. 10~H26. 1	
17	H25管内橋梁補修補強技術検討業務	国土交通省関東技術事務所	H25. 10~H26. 3	
18	平成25年度公共事業労務費調査(10月調査)委託	東京都交通局	H25. 10~H26. 1	
19	多摩動物公園仮設構造物詳細設計	東京都建設局東部公園緑地事務所	H25. 11~H26. 2	
20	平成25年度東京ゲートブリッジ初回点検調査委託	東京都港湾局東京港管理事務所	H25. 11~H26. 3	
21	首都高3線橋点検測量(橋りょう点検)	JR東日本コンサルタンツ(株)	H25. 11~H26. 2	
22	本村橋長寿命化設計(橋面工詳細設計及び全体構造系照査)	東京都建設局第五建設事務所	H25. 12~H26. 3	
23	東京消防庁深川消防署枝川出張所近接施工影響検討	東京消防庁	H25. 11~H26. 1	
24	竹芝橋補修設計委託(詳細)	港区	H26. 1~H26. 3	
25	近接施工影響検討案件(1号羽田線)	旭総合コンサルタント(株)	H25. 12~H26. 3	
26	平成25年度東京ゲートブリッジ橋梁点検委託	東京都港湾局東京港管理事務所	H25. 4~H26. 3	
27	平成25年度レインボ-ブリッジ橋梁点検委託		H25. 4~H26. 3	
28	H25管内橋梁検査他業務	関東地方整備局関東技術事務所	H25. 4~H26. 3	
29	社会課題対応センサーシステム開発プロジェクト	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	H25. 9~H26. 3	
30	平成25年度桁内亀裂補修及び点検調査委託	(株)ゆりかもめ	H25. 10~H26. 3	
31	南本牧大橋鋼床版調査業務	(株)佐藤渡辺	H25. 10~H26. 3	
32	平成25年度PC橋の維持管理技術資料作成	国土交通省道路局国道・防災課	H25. 11~H26. 3	
33	平成25年度臨港道路土木構造物点検要領(改訂)検討委託	東京都港湾局東京港管理事務所	H25. 12~H26. 3	
34	大規模スマートICTサービス基盤テストベッド設備	日本電気(株)	H26. 1~H26. 2	

## 平成25年度 海外技術コンサルティング受注実績（受注件数3件）

No.	相手国	件名	発注者	契約期間	契約者
1	タイ	ETCシステム信頼性向上アドバイザー業務	BECL	H25. 10~H26. 9	首都高速道路(株)
2	カンボジア	プノンペン-ホーチミン市高速道路整備計画にかかる情報収集・確認調査	JICA	H26. 1~H26. 6	片平エンジニアリングインターナショナル・中日本高速道路(株)・首都高JV
3	タイ	保守管理システム改修に係るアドバイザー業務	DMT	H26. 3~H27. 3	首都高速道路(株)

## 平成26年度 海外技術コンサルティング受注実績（受注件数1件）

(平成26年5月末現在)

No.	相手国	件名	発注者	契約期間	契約者
1	タイ	交通管制システム更新詳細設計審査業務	DMT	H26. 5~H26. 10	首都高速道路(株)

## 6. 調査・設計業務の契約手続きの見直し

◇ 品質確保を目的とした低入札防止対策を強化【対策①②③】

◇ 平成26年5月15日以降に、入札公告、掲示等を行う業務に適用中

### 【対策①】

**低入札(低見積)調査基準価格の引上げ**

※ 予定価格の50% ⇒ 70~80%程度

### 【対策②】

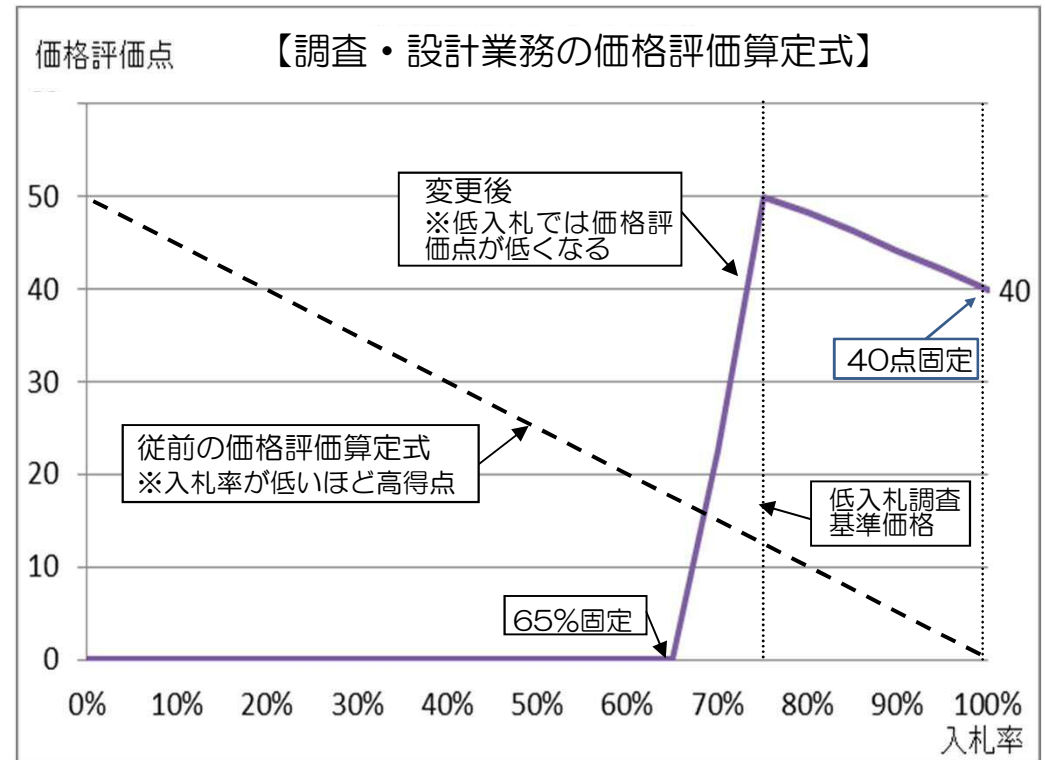
**総合評価における価格評価点算定式の見直し(試行)**

※ 低入札(低見積)調査基準価格を下回ると価格評価点が低減する算定式に変更

### 【対策③】

**総合評価の適用拡大(試行)**

※ 「指名競争入札」(価格競争)を適用していた案件について、上記価格評価点算定式を適用し『総合評価決定方式(業務体制確認タイプ)』を試行導入



## 【参考】工事の契約手続の試行状況

◇工事品質の確保・向上、過度な低入札の防止等を目的に、  
昨年度より総合評価による2つの契約方式を試行中。

◇現時点で、低入札は少なく、技術評価が高い者が多く落札している。

### 試行中の契約方式の状況

契約方式名		①技術提案交渉方式	②施工能力確認方式
対象工事		技術提案の要素がある工事	工事内容が定型的な工事
試行開始		平成25年7月～	平成25年12月～
見直し内容		【価格評価点の算定式の見直し】 入札率が低いほど高得点 ↓ 低入札調査基準価格を下回るほど低減	【落札方式の見直し】 価格のみによる落札 ↓ 総合評価による落札
落札状況 (26年4月末 まで)	契約件数	10件	9件
	低入札の割合	0% (69.2%)	11.1% (33.3%)
	平均落札率	95.2% (86.0%)	94.5% (89.0%)
	技術評価が1位の者の入札状況	・落札 : 8件 ・予定価格超過により 2位の者が落札 : 2件	・落札 : 6件 ・予定価格超過等により 2位又は3位の者が落札 : 3件

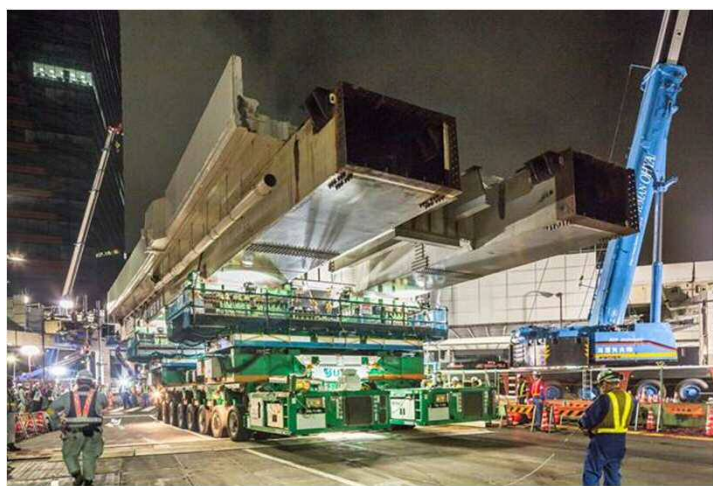
( ):見直し前

## 7. 首都高速道路の技術に関する平成25年度の受賞

高速八重洲線の高架橋架け替えや大橋ジャンクション建設等の技術に関して、平成25年度は土木学会、照明学会、全日本建設技術協会等から各賞を9件受賞した。

### ◇ 高速八重洲線の高架橋架け替えに関する受賞

	表彰名	受賞技術
1	(公社)土木学会 田中賞(作品部門)	首都高速八重洲線汐留高架橋
2	(一社)全日本建設技術協会 全建賞	高速八重洲線架替工事





◇ 大橋ジャンクションに関する受賞

	表彰名	受賞技術
1	(公財)都市緑化機構 屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール 屋上緑化部門 環境大臣賞	首都高大橋換気所屋上自然再生緑地 「おおはし里の杜」
2	(一社)日本公園緑地協会 都市公園コンクール 企画・独創部門 国土交通大臣賞	目黒天空庭園・オーパス夢ひろば
3	(公財)日本デザイン振興会 グッドデザイン・ベスト100	ジャンクション[大橋ジャンクション]
4	(公財)日本デザイン振興会 グッドデザイン・未来づくりデザイン賞	ジャンクション[大橋ジャンクション]
5	(一社)照明学会 照明普及賞	目黒天空庭園・オーパス夢ひろば
6	(公社)土木学会 環境賞(Ⅱグループ)	都市環境との調和に向けた「大橋“グリーン”ジャンクション」の整備・完成



写真提供 岩崎電気(株)



写真提供 岩崎電気(株)

### ◇ 技術論文に関する受賞

	表彰名	受賞論文
1	(公社)土木学会 田中賞(論文部門)	<p>2011年東北地方太平洋沖地震における横浜ベイブリッジの応答</p> <p>藤野 陽三 (東京大学名誉教授)            Dionysius Manly Siringoringo (東京大学特任助教)            並川 賢治 (首都高速道路(株))            矢部 正明 (株)長大</p> 

## 8. 高速道路料金の変更

### 平成26年4月1日0時から、首都高速道路の通行料金を変更

(お客様への周知を確実に実施、料金切り替え時のトラブルは無し)

#### [1] 基本料金

- ・消費税率が8%となるよう料金に円滑かつ適正に転嫁することを基本
- ・現在のETCの普及状況を踏まえ、端数処理については10円単位、四捨五入を原則

#### [2] 各種割引

平成26年3月31日までの期限で実施していた各種割引については、基本料金と同様、消費税率の引上げを考慮した上で平成27年度末まで継続実施

##### 【基本料金】

- ・下限510円(6km以下)から上限930円(24km超)の5段階

基本料金	車種区分	料金距離				
		0 km ~ 6,0 km以下	6,0 km超~ 12,0 km以下	12,0 km超~ 18,0 km以下	18,0 km超~ 24,0 km以下	24,0 km超
	普通車	510円	610円	720円	820円	930円
	大型車	1,030円	1,230円	1,440円	1,650円	1,850円

※現金でご利用の場合は、普通車930円・大型車1,850円(一部区間を除く)

##### 【各種割引】

- ・NEXCOとの乗継割引
- ・中央環状線迂回利用割引
- ・埼玉線内々利用割引
- ・放射道路の端末区間割引
- ・羽田空港アクセス割引
- ・物流事業者向け割引(大口・多頻度割引)
- ・環境ロードプライシング割引
- ・障がい者割引
- ・路線バス割引

※平成28年度以降も一部継続

# 【参考】

## ③ 埼玉線内々利用割引

〔内々利用 ▲100円〕

## ① NEXCOとの乗継割引

〔6km以下もしくは最初の出入口まで ▲100円  
(中央道、アクアラインは▲210円)〕

## ⑤ 羽田空港アクセス割引

〔空港中央、湾岸環八を利用する場合、羽田空港アクセスの4出入口(空港中央、湾岸環八、羽田、空港西)までの最低料金を適用〕

## 環境ロードプライシング割引

※障がい者割引、路線バス割引も実施  
※普通車の料金



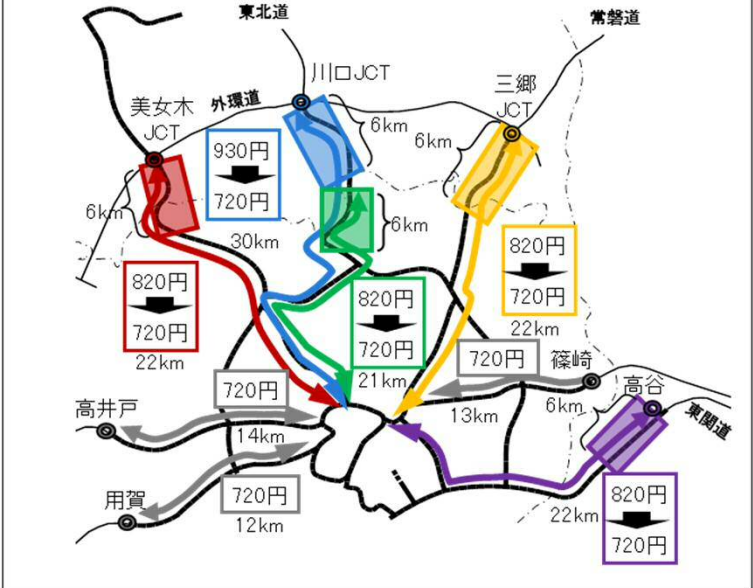
## ② 中央環状線迂回利用割引

〔中央環状線を経由する利用 ▲100円〕

## ④ 放射道路の端末区間割引

〔放射道路の端末から、都心環状線内は均一料金時相当額以下に統一〕

### (主な割引例)



## ⑥ 物流事業者向け割引(大口・多頻度割引)

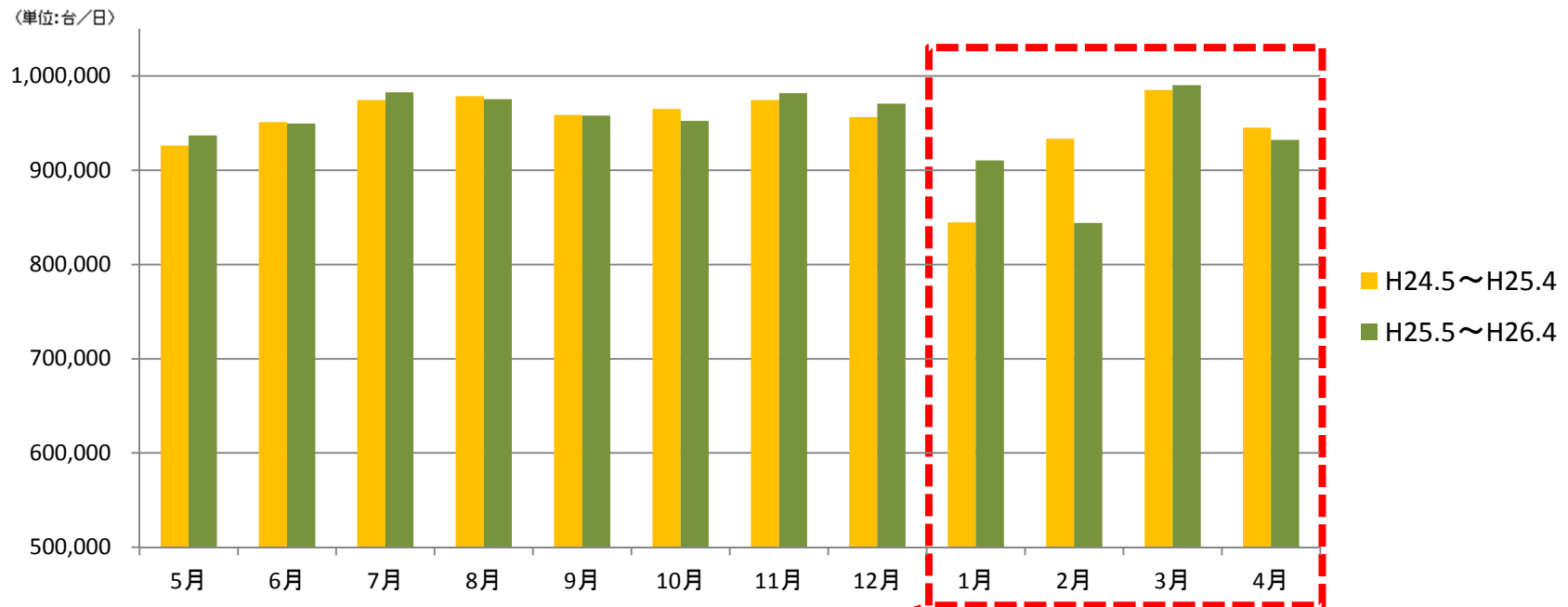
〔車両単位割引:最大20%割引  
契約単位割引:10%割引〕

※平成28年度以降も一部継続

## 9. 最近の通行台数状況

### ○通行台数の推移(最近の状況)

1月は前年のような大雪の影響がなかったことから大幅に増加しているが、2月は記録的な大雪の影響により大幅に減少している。



※4月は速報値

	1月	2月	3月	4月
通行台数(台/日)	910,501	844,077	990,337	932,109
前年同月比	107.8%	90.4%	100.5%	98.6%

平成25年度平均	
通行台数(台/日)	950,495
前年度比	100.1%